



**7**  
 2016

主 題 (2016/2017)	
国 際 会 長	Our Future Begins Today 「私たちの未来は、今日から始まる。」
ア ジ ア 会 長	Respect Y's Movement 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事	Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit 「ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を！」
中 西 部 長	Think globally, Act locally 「世界をみつめ、地域とあゆむ。」
大阪クラブ会長	Y's Spirit Forever 「ワイズの心は永遠に」

会 長	北 村 知
直 前 会 長	三 北 村
副 会 長	知 三 嶋 弘
	森 明
	豊 島 正
書 記	豊 利 本
会 計	脇 本
プ リ テ ン	博 本
連 絡 主 事	清 水 汎

**【今月の聖句】**

「わたしのいましめは、これである。わたしがあなたがたを愛したように、  
あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

ヨハネによる福音書第15章12節

**【7月例会プログラム】 (KICK-OFF, EMC-C 強調月間)**

と き：2016年7月12日 (火) 19:00～21:00

と ころ：土佐堀YMCA 904・5号室

会 費：ビジター 1000円

於：6月例会

司会：牟 大盛

1. 開会の鐘 北村知三会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」斉唱・晩餐
6. 中西部部長挨拶 西野陽一部長
7. 中西部書記挨拶 河戸宏往書記
8. 中西部各主査挨拶 中西部各主査
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース
12. 閉会の鐘 北村知三会長



受付：脇本・村井・北村メネット

## 【第2例会のご案内】

と き：2016年7月19日 19:00～21:00

ところ：大阪土佐堀YMCA 703号室

(変更になることもあります)

★今月の誕生日：なし

★メネットさんお誕生日：末岡玲子メネット（4）

脇本真知子メネット（28）

★ご結婚記念日：なし

## 【巻頭所感】

新しい期となり私、清水汎がブリテンを担当することになりました。

81歳の老体で難しい担当となりましたが、自分なりに頑張りたいと思いますので何卒皆様のご協力をお願いする次第です。

我が国も、ワイズも難しい時期になったと思います。しかしワイズも国も消えるものでなく如何に生き残る形態を思考し、前進するしかないのではないかと思います。

ワイズは、まだスケールの小さい形態であり、ある程度の方向転換は、出来ると思います。それには、YMCAとワイズが一体となって会員皆さんの意志、意見を吸収し前向きの形態に持っていくかで、変わって行くと思います。大阪クラブも今存続の危機にありますが、全国ワイズの灯火の原点であり、会員の皆さんの負担にならないように、飽きないように、ゆっくり精神で会員一同頑張っていきたいと思います。

## 【聖句に寄せて】

牟 大盛

イエスキリストの初期の初代教会は、ユダヤ教が全てであり、いわゆる救世主の存在はまだ誰も知らなかったのである。救世主、メシヤとしてこの世に生まれたイエスキリストは、それまでの律法主義、戒律主義とは全く違う、愛の実践を弟子たちに教えたのである。それは、洗足の木曜日に弟子たちの足をイエス自ら洗ったのである。私たちも、心の中で戒律、律法主義に陥っていないかもう一度顧みる必要があると思います。

今月から、新年度を迎えますが、ワイズメンズクラブは、それこそ戒律より隣人愛を実践することを第一とするのです。

## 【6月出席状況】

区分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	10 (83.3)	1	
広義会員	2	0	0	
計	14	10	1	

\*ニコニコ献金 : 10,000円

※松原伸幸メン、石橋ルキメンは、2016年6月30日にて退会されることになりました。

## 【2016～2017年度クラブ役員】

会 長	北村 知三	会 計	村井 達司	YMCAユース	藤岡 宏樹	メネット会長	脇本真知子
副会長	森嶋 弘明	副会計	尾和 信孝	国際交流	脇本 博	ブリテン	清水 汎
〃	豊島 正利	連絡主事	田尻 忠邦	〃	條 イサヨ	〃	牟 大盛
〃	脇本 博	幹 事	宇野 義男	E M C	尾和 信孝	ドライバー	牟 大盛
〃	清水 汎	〃	末岡 祥弘	〃	牟 大盛	聴覚障がい青少年 育成基金委員長	北村 知三
書 記	牟 大盛	会計監査	清水 汎	地域奉仕・ 環境	豊島 正利	聴覚障がい青少年 育成基金委員長	田尻 忠邦
副書記	清水 民夫	YMCAユース	北村 知三	〃	森嶋 弘明	メール委員	北村 知三

## 【6月第2例会・役員会報告】

日 時：2016年6月21日(火) 19:00～21:00

場 所：土佐堀YMCA 703号室

出席者：北村会長・清水汎・脇本博・脇本メネット会長・田尻連絡主事・牟書記

協議事項

1) 7月12日例会：KICK-OFF, EMC-C強調月間

会長就任式・中西部部長キャビネット公式訪問

司会：牟 受付：脇本・村井・北村メネット

—8月9日(18時30分)の納涼例会(キャッスルホテル)は、山原さんへ演奏の出演を依頼した旨確認した。出演料：5万円(税別)、会費 一人7千円

現参加者：北村会長・脇本博・脇本真知子・清水汎・牟—30名参加を目標にする。

—9月例会：メネット月間 —8月のHH国際キャンプ報告会とする。

2) HH国際大会準備の件：2016年8月8日～8月13日間、場所：六甲YMCA

;スローガン—one for all, all for one

●5月特別例会での確認事項：クラブとして、六甲YMCAに個別で訪問する。

・予算2万円でお菓子を差し入れ(担当：牟)、メネット会からスイカ5個を寄贈する。8月10日(水)午後6時着で、清水汎・脇本真知子・牟が参加

・6月18日の中西部評議会で、8月8日の開会式チケットを各クラブへ配分販売(1枚4千円—80枚目標)とともに、12日の観光案内奉仕者を募る。(5・6チームなのでワイズから10名前後)

●8月8日の土佐堀YMCAでの開会式では、シンエイフードに立食を依頼し、(キャンパー関係者120名+オブザーバー40名程度 計160名前後)

●大阪クラブからは、HH基金から30万円程度を拠出する。

—拠出金はYMCAファンド・開会式チケットも含めるので変更しない。

3) その他協議事項について

—大阪クラブEMCの件：HHリーダー会へも加入を勧誘する。

—その他

- ① 6月25日・26日 松下IMPホールにて第19回西日本区大会予定  
募集要項について：3月末早期登録者6名（北村知三・脇本博・脇本真知子・清水汎・豊島正利・牟大盛・田尻連絡主事）
- ② 8月4～7日：国際大会 於：台湾 参加予定者：豊島正利メン
- ③ 各部会：8月28日 中部部会、9月3日 中西部会（北村会長・脇本博・脇本真知子・末岡祥弘・清水汎・條イサヨ・田尻忠邦・藤岡宏樹・牟9名）  
9月4日 阪和部会：清水汎、9月11日 京都部会：豊島正利、  
10月2日 九州部会、8日びわこ部会他

4) IBC パサデナクラブへのホームステイ派遣の件：

—今年は大阪クラブから、藤岡宏樹メンのご長女を派遣することとなった。

—パサデナクラブとの協議進展状況について脇本交流委員長の説明があった。

5) ブリテン編集について：清水汎委員長から編集方針の説明があった。

【8月納涼例会のお知らせ】

8月の納涼例会におきまして、晚餐懇談時に心の躍動する生の演奏を身近でお聴きいただいて、楽しい、元気充電のひと時をお過ごし下さい。

日 時：2016年8月9日（火）

午後19時～20時

場 所：大阪キャッスルホテル

演奏者：ミュージックパワーDuo

（ジャズ&クラシックの生演奏）

定延 敏尚 (Toshinao Sadanobu)

Tenor Sax, Soprano Sax, Alto Sax

プロフィール

山中良之氏に師事する。1989年アメリカ・パークリー音楽大学より奨学金を受け翌90年に入学。サックスをジョー・ピオラ、ビル・ピアース、アンディ・マギーから学び、またジャズ・インプロビゼーションをジム・オドグレン、トニー・ラダに学ぶ。

帰国後、関西を中心にライブ、レコーディング等で活動。

The School of Music Plan(元 An Music School 京都校)、および Lucky Sound Music(西明石)のサックスおよび音楽理論講師。



田村太一 神戸市出身。

13歳でギターに目覚める。16～23歳までをアメリカで過ごし、大好きなロックを中心に活動。18歳で本格的にプロを目指す。ランディー・ワイマー氏に師事し、ギターと理論を学びながら様々なジャンルの演奏活動を行う。

## 【2015～2016年中西部新旧合同評議会報告】

北村 知三

2015～2016年度奥田中西部長最後の評議会が、6月18日(土)午後2時から、YMCA 9階会議室で行われました。協議事項では、ユースコンボケーションへの参加者として、吉村周平さん(西クラブ)のコメントを派遣すること、中西部から派遣支援金が渡されることが決まりました。また今期中西部会計の中間報告があり、各クラブ会長と5事業の事業主査から1年間の活動報告がありました。最後に奥田部長が各クラブの一年間のご奉仕ご協力へ感謝の言葉を述べました。

30分間休憩のあと3時から、次年度の準備委員会が同じ部屋で行われました。最初に西野次期部長のあいさつがあり、協議事項では、大阪クラブから、「8月8日(月)のHH国際キャンプ開会式での、食事付きクーポン券の中西部各クラブご購入依頼、および12日(金)の観光案内ボランティア依頼の件」として協議案が提出されました。出席者の理解を得て、評議会のあと各クラブ会長にクラブメンバー数に応じた枚数でチケットを渡しました。またEMC事業主査からの「10月1日(土)EMCシンポジウムを大阪YMCAで開催する件」という協議案についても協議がなされました。

夕方5時から、「徐園」に場所を移して新旧評議会の会員のほとんどが集まって懇親会が行われました。

## 【新年度に向けて】

北村 知三

このたび、2期連続の会長を引き受けております。

新年度が始まると早速8月にはHH国際キャンプ、パサディナへの交換留学生派遣、納涼例会などクラブの主要な事業が実施されます。秋には中西部会やその他8地域の部会があり、またチャリティランなどYMCAへの支援事業もありますが、後半の来年は大きな事業が少なく、献金不足や情報不足にならないよう一年間継続して気を付けたいと思っています。年間を通じては、なんと言っても新入会員の獲得、そして現クラブメンバーのY's Spiritの持続です。そのために事業への参加と例会の充実についての具体的な企画アイデアをお願いします。

現在、クラブではメンバーの一人一人が大切な人材となっています。メンバーの皆様のご健康をお祈りするとともに、今年11月にはクラブが88年目を迎えることを考えます。大阪クラブは、ワイズメンズクラブの未踏の年月を刻んでいることを思います。私たちクラブのメンバーは、たまたま同じ舟に乗り合わせて、洋上を未踏の地に向かって共に進んでいます。このことは日本で初めてのクラブでしかありえない経験である、ということが出来ます。私自身はクラブの大役というこんな貴重な経験をさせてもらっていることを、自分自身の糧として続けなければいけないと思っています。これまでクラブのワイズメンが積み重ねてきたこの大切な90年に近づかんとする年月を、またこれからのワイズメンの未来を無駄にすることは、実にもったいないことと思いますし、これまでの偉大なワイズメンに申し訳ない気持ちです。継続は力なり。根気強く、“Y's Spirit Forever”を続けたい、と思います。試練の時であるとしても、ワイズメンの仲間と一体になって続けることができれば、きっと良いことがあるに違いない、という確信を得るために。そして一緒に歩む仲間を増やすことができる、という希望を得るために。

## 【夏期日米学生交換制度について】

国際交流事業委員 脇本 博

今期も前期に引き続き国際交流事業委員としてささやかながらお世話する役割をいただきました。

IBCであるパサデナクラブと毎年日米の学生交換を実施しているこの交換留学生制度はほぼ半世紀の歴史があります。勿論このプログラムを開始した日米のワイズメンズクラブの当事者は全員鬼籍に入っ

ておられますが、発足当時のシステムはそのまま現在に至っております。先輩達の思いが中断することなく現在に至っているのは素晴らしいことと思っています。

昨年は米国からローレンさんが来日しました。今年は当方から米国へ送る番です。

藤岡メンのお嬢さんが渡米することになっております。現在旅行プラン作成の真最中と思います。7月下旬から9月上旬の間、およそ10日間から2週間、小旅行も含めてパサデナクラブの会員宅にホームステイすることになります。お互いのクラブの子弟同士の交換ですから、家族同様に大事にされます。

このプログラムに参加した若者達の感想を聞きますと、皆さん感激してそれぞれ母国に帰っているようです。普通の観光やホームステイと異なり、ワイズメンならではの精神で家族と見なしてお世話しますから、若者達に通じるものがあるのでしょう。お世話するほうは我々大阪クラブもパサデナクラブもメンバーが少なく大変な状況であるにも拘らず毎年このプログラムを実施しています。パサデナクラブのジェフ・ブランデーン会長といつも確認しあっています。このプログラムを毎年実行するのはお互いに大変だが、若人の日米の文化交流のためまた我々のIBC活動として頑張っ続けようとメールで話し合っています。パサデナクラブが所属するカリフォルニア地区の部会でジェフ会長がこのプログラムの話をしたところ、50年も続いていることに驚嘆と賞賛の声があったそうです。いかにも米国風です。

我々はどこにも誇る事なく黙々と淡々とプログラムを実施するだけのことです。

米国の若者達が日米文化交流を通じて、よりいっそうの国際理解を深め親善の実をあげて呉れたらそれで良いと願っています。このプログラムは皆様のご協力がなければ続けることができません。来年は当方が迎える番です。引き続き皆様のお力添えをお願い申し上げます。

## 【主なスケジュール】

- ・第72回 国際大会 2016. 8. 3 (水) ~ 8. 7 (日) 台北グランドホテル
- ・第20回 西日本区大会 2017. 6. 9 (金) ~ 6. 11 (金) 熊本市民会館 ホテル日航熊本
- ・2016~2017 各部会予定
  - 中部 2016. 8. 28 (日) 名鉄ニューグランドホテル
  - びわこ部 2016. 10. 8 (土) 彦根
  - 京都部 2016. 9. 11 (日) グランドプリンスホテル京都
  - 阪和部 2016. 9. 4 (日) 和歌山YMCA 6F
  - 中西部 2016. 9. 3 (土) ホテルグランヴィア大阪
  - 六甲部 2016. 11. 12 (土) 西宮
  - 瀬戸山陰部 2016. 10. 15 (土) ピュアアリティまきび
  - 西中国部 2016. 10. 29 (土) 山賊
  - 九州部 2016. 10. 2 (日) ANAクランプラザホテル熊本

## 【大阪YMCAニュース】

田尻 忠邦

### ☆2016 グローバル・ユース・カンファレンス開会式

YMCAのネットワークを通して香港、台湾、韓国、シンガポール、インドネシア、アメリカ、オーストラリアのYMCAから32名のユースが参加して、日本からは大阪YMCAの専門学校、日本学校、国際高校、学院高校に在籍生を中心に外部の大学、高校から50名ほどが六甲山YMCAグローバルラーニン

グセンターで、世界共通の社会的課題を取り上げて、グループディスカッションを重ね解決策を探ります。7月8日の午前中に日本文化体験を終えた海外参加者と国内参加者が開会式で集合します。

日時：2016年7月8日（金）18：00～20：00

場所：大阪YMCA会館10階チャペル

#### ☆2016年グローバル・ユース・カンファレンス

日時：2016年7月8日（金）～7月10日（日）

場所：六甲山YMCAグローバルラーニングセンター

お問合せ：大阪YMCAグローバル事業推進室 担当：田尻忠邦

電話 06-6441-0894 Mail: tajiri-tadakuni@osakaymca.org

#### ☆第279回 早天祈祷会

日時：2016年7月15日（金）7:30～8:30

証し：光野 定義さん（一般財団法人大阪クリスチャンセンター 理事）

場所：大阪YMCA会館 10階チャペル

#### ☆ユースリーダー安全支援金ご協力をお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を実施しています。みなさまのご協力をお願い致します。

募金方法： 一口1,000円

募金期間： 7月1日（金）～8月31日（水）

受付窓口： 各YMCA、大阪YMCA本部事務局(06-6441-0894)

#### ☆大阪YMCA「安全の日」について

屋外での活動の機会が多くなる本格的な夏を迎えるにあたり、毎年7月18日を、大阪YMCA「安全の日」と定め、「生命(いのち)」の大切さと、自分自身の「安全」と他者の「安全」を考える機会として「安全啓発キャンペーン」を実施しています。

私たちは日常生活の中で、多くの危険なことに直面しながら、知らず知らずのうちに見過ごしたり、気づかなかつたりすることがあります。自分自身は気をつけていても、思わぬ災難、災害に出会うこともあり、単に軽い怪我だけでなく、尊い生命(いのち)までも失ってしまうことさえあります。

この「安全の日」を機会にもう一度、身の回りの安全について、ご家族やお友達と一緒に考えてみてください。また、学校や子供会、自治会等への着衣泳講習や救急法講習など講師派遣も行っておりますので、ご希望の方は下記までご連絡ください。

大阪YMCA本部事務局 担当 内山雅文

電話 06-6441-0894 Mail: uchiyama-masafumi@osakaymca.org

#### ☆全国YMCAブランディングプロジェクト『ブランド・コンセプト』発表（中日本地区）

・日時：2016年8月6日（土）13:00～16:00

・場所：大阪YMCA土佐堀会館

・対象：YMCAで中核を担うスタッフ、レイパーソン

【内容】・グラムコ社による大規模調査結果報告 ・YMCA ブランド・コンセプト発表とわかち合い ・YMCA ブランディングの今後について

・締め切り：7月22日（金）必着

・申し込み先またはお問い合わせ：大阪 YMCA 本部事務局（担当：船戸）

TEL 06-6441-0894 FAX06-6445-0297 e-mail : funato-teruhisa@osakaymca.org

### ☆第 36 回聴覚障がい青少年国際キャンプ

1975 年に大阪 YMCA が、クリスマス献金プロジェクトの一環として香港中華 YMCA の協力のもとで開始したプログラムです。アジアの聴覚障がい者と交流を深め参加者自身の精神的な成長や世界についての知識を深めることを目的としています。

日 時：2016 年 8 月 8 日（月）～8 月 13 日（土）

開会式・ウエルカムパーティ 8 月 8 日（月）午後 18 時 30 分～20 時 30 分

大阪 YMCA 会館 2 階ホール（参加費：4,000 円）

場 所：大阪 YMCA 会館・六甲山 YMCA グローバルラーニングセンター

対 象：聴覚障がいを持つ 16 歳～35 歳の方

定 員：30 名

参加費：45,000 円

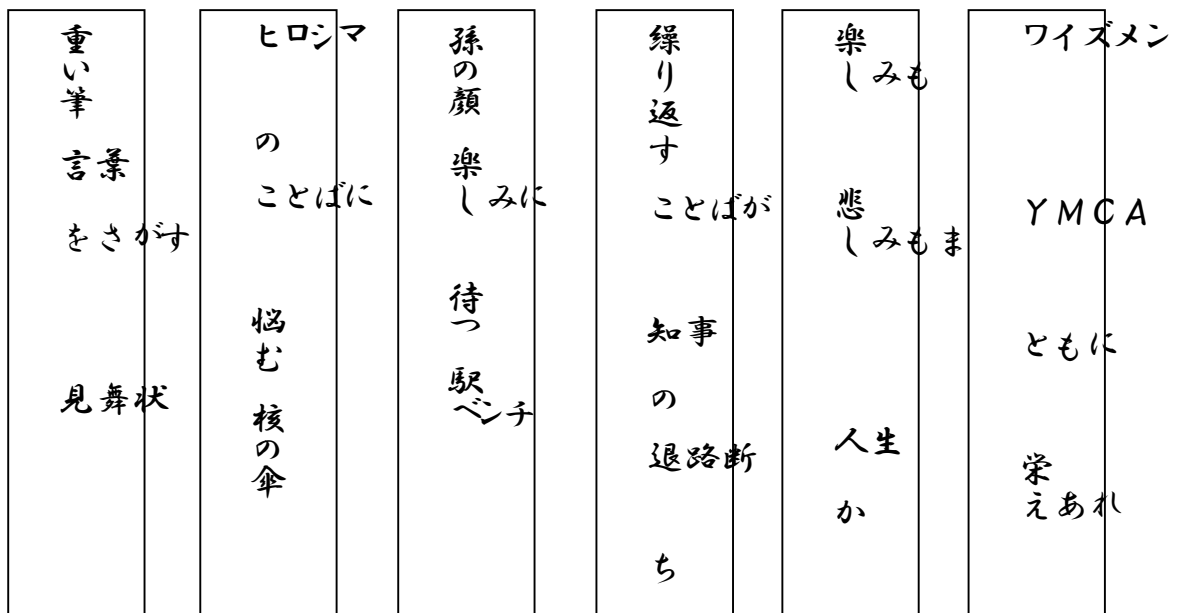
申込み・お問合せ：HH 国際キャンプ実行委員会事務局

担当：田尻忠邦（大阪 YMCA グローバル事業推進室）

電話 06-6441-0894 Mail: tajiri-tadakuni@osakaymca.org

### 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



### 【編集後記】

松原メンのような素晴らしい人材を欠くことになり、大変な作業が私に廻ってきましたが、2年間だけですが担当してみたいと思います。新緑の美しい小さな庭の木々を見ながら、劣化した頭脳を刺激しながら、思考錯誤しながら、編集してみたいと思います。何卒皆さんご協力お願い致します。（編集委員：清水 汎）